

事項	だいこんのべたがけ栽培によるタネバエ被害の軽減		
ねらい	だいこんのタネバエに対する有効な防除手段はこれまでほとんどなかったが、不織布のべたがけ栽培による侵入防止について検討したところ、根部被害の軽減に効果が認められたので、防除の参考に供する。		
指導	<p>1 だいこんに対するタネバエの被害は、幼虫密度が高まる時期に根部が肥大する5月は種で多いが、多発時には農薬による防除は難しく、根部に幼虫の食入痕があると商品価値は著しく低下する。</p> <p>2 5月中～下旬は種のだいこんでは、は種後30～40日間不織布でべたがけ被覆すると作土への産卵が回避され、幼虫による根部食入被害が軽減される。</p> <p>3 被覆期間が長いほど成虫の侵入・産卵が回避されるので防除効果は高まるが、被覆期間が長くなるにつれ地上部の生育が劣ってくるために、根の肥大は遅れる。</p>		
参考	4 被覆に当たっては、被覆により茎葉がつかえて湾曲し、曲根が生ずることがあるので、うねより幅の広い被覆資材をゆるめに張る。		
内容			
期待される効果	防除指導上の参考となる。		
利用上の注意事項	<p>1 被覆中は、タネバエ以外の害虫に対しても特別な対策は必要ないが、除去後には発生状況に応じて防除が必要となる。</p> <p>2 県南地域で、5月中～下旬は種で抽だいの危険性がある場合は、マルチ栽培を併用する。</p>		
担当	青森県農業試験場 病虫害防除室	対象地域	県下全域
発表文献等	平成12～13年度 青森県農業試験場成績概要集 平成13年度 東北農業研究成果情報		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 だいこんのべたがけ栽培における収穫時のタネバエ被害 (平成12～13年 青森農試)

被覆方法	平成12年						平成13年											
	5月29日は種						5月14日は種						5月30日は種					
	被害程度別株率(%)					被害度指数 (対無被覆比)	被害程度別株率(%)					被害度指数 (対無被覆比)	被害程度別株率(%)					被害度指数 (対無被覆比)
	甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
被覆30日間	3	7	12	17	39	18.2 (35)	19	4	13	14	50	32.2 (54)	16	9	23	21	69	40.2 (58)
被覆37日間	0	3	1	11	15	5.3 (10)	19	16	10	12	57	38.9 (65)	5	8	7	16	36	18.1 (26)
被覆44日間	0	0	0	1	1	0.3 (1)	3	6	13	17	39	17.7 (29)	5	3	9	21	38	16.4 (24)
無被覆+薬剤防除	30	11	27	16	84	55.4 (106)	—	—	—	—	—	—	55	15	13	12	95	75.4 (110)
無被覆	30	12	16	18	76	52.3 (100)	35	13	20	23	91	60.3 (100)	55	8	7	17	87	68.8 (100)

- (注) 1 被害程度 甚：幼虫食入痕4以上の根数、多：食入痕3の根数、中：食入痕の根数、小：食入痕の根数  
被害度指数 = (4×甚 + 3×多 + 2×中 + 少) ÷ (調査根数 × 4) × 100  
2 品 種：べっぴん、タネバエ発生程度：多発生(は種後にタネバエ誘引のための魚粉50kg/10a地表面散布)  
3 栽培様式 被覆区：うね幅160cm、株間18cm、条間40cm、3条値  
無被覆区：うね幅60cm、株間25cm、1条値  
4 被覆資材：パスライト(平成12年)、パスライト及びタフベル3800N(平成13年、資材による差は認められないため表中の数値は両資材の平均値)  
5 薬剤防除区ではダイアジノン粒剤5の6kg/10aを播種時に作条土壌混和

表2 収穫時の根重 (平成12～13年 青森農試)

被覆方法	5月14日は種		5月30日は種	
	根重(g)	根重比(%)	根重(g)	根重比(%)
パスライト被覆30日間	1,675	100	1,421	100
タフベル被覆30日間	2,018	121	1,504	106
パスライト被覆37日間	1,295	77	1,098	77
タフベル被覆37日間	1,421	85	1,063	75
パスライト被覆44日間	1,160	69	930	65
タフベル被覆44日間	1,170	70	976	69

- (注) 1 収穫時期：5/14は種では種後63日目、5/30は種では種後64日目  
2 耕種概要等は表1の注を参照

表3 収穫時の曲根発生率 (平成12～13年 青森農試)

被覆方法	平成12年		平成13年
	5月16日は種(%)	5月29日は種(%)	5月14日は種(%)
パスライト被覆30日間	7.0	29.0	3.8
タフベル被覆30日間	—	—	11.3
パスライト被覆37日間	15.0	17.5	2.5
タフベル被覆37日間	—	—	15.0
パスライト被覆44日間	34.0	50.9	5.0
タフベル被覆44日間	—	—	8.8
無被覆	4.0	12.1	1.3

- (注) 1 平成12年は不織布の裾を土中に埋め込んで固定、タフベルについては未調査  
平成13年は不織布の裾をU字型ピンで押さえ、地上部の生育に応じて張り具合を調節  
2 耕種概要等は表1の注を参照

(参考価格)

パスライト1.8m×200m	10,450円
	18,300円/10a(うね幅140cm、条間45cm、2条値、耐用2作で計算)
タフベル(3800N)2.0m×100m	22,100円
	30,900円/10a(うね幅140cm、条間45cm、2条値、耐用5作で計算)